

XI 「検疫前通報（G I A 0 1）」業務等にかかる改善

関係省庁案件：検疫（人）関連業務

平成27年5月15日

輸出入・港湾関連情報処理センター株式会社



1. プログラム変更の概要

区分	概要
1. 検討項目	「検疫前通報（G I A 0 1）」業務等にかかる改善
2. 変更要望	<p>「検疫済証発行（Q C I）」業務で検疫済証または仮検疫済証を再発行するためには、一度発行取消を行った後、再度、別検疫所通知番号で発行する必要がある。その際、検疫所通知番号が変更されることから、同一検疫所通知番号で再発行したい。</p> <p>「検疫前通報（G I A 0 1）」業務の入力画面で「記事欄」が一行（半角英数字70桁）しかないので、詳細な情報を入力できないので、桁数を拡大してほしい。</p> <p>検疫済証および仮検疫済証の出力項目の「国籍」には、航空機の国籍略称を出力している。また、文字数が7桁である為に正式な国名が表示されないので、表示されるように桁数を拡大してほしい。</p>
3. 次期仕様	<p>「検疫済証発行（Q C I）」業務にて、仮検疫済証を検疫済証として再発行することを可能とし（その逆も可能）、同一の検疫所通知番号を使用する。なお、再発行回数を表す項目「検疫所通知番号枝番」を新設し、検疫済証、仮検疫済証に付与し、出力する。</p> <p>「検疫前通報（G I A 0 1）」業務の「記事欄」へ日本語の入力も可能とし、かつ桁数を拡大する。併せて、現行では「入港届（G I R 0 1）」業務の記事欄に、その情報を呼出すことが可能であるが、次期では桁数及び属性が異なることにより、「検疫前通報（G I A 0 1）」業務の「記事欄」の情報は、「入港届呼出し（G I R）」業務で呼出しをしないように変更する。</p> <p>検疫済証及び仮検疫済証の出力項目「国籍」を7桁から50桁に拡大し、航空機の国籍名称を出力するように変更する。</p>

2. 検疫済証の再発行

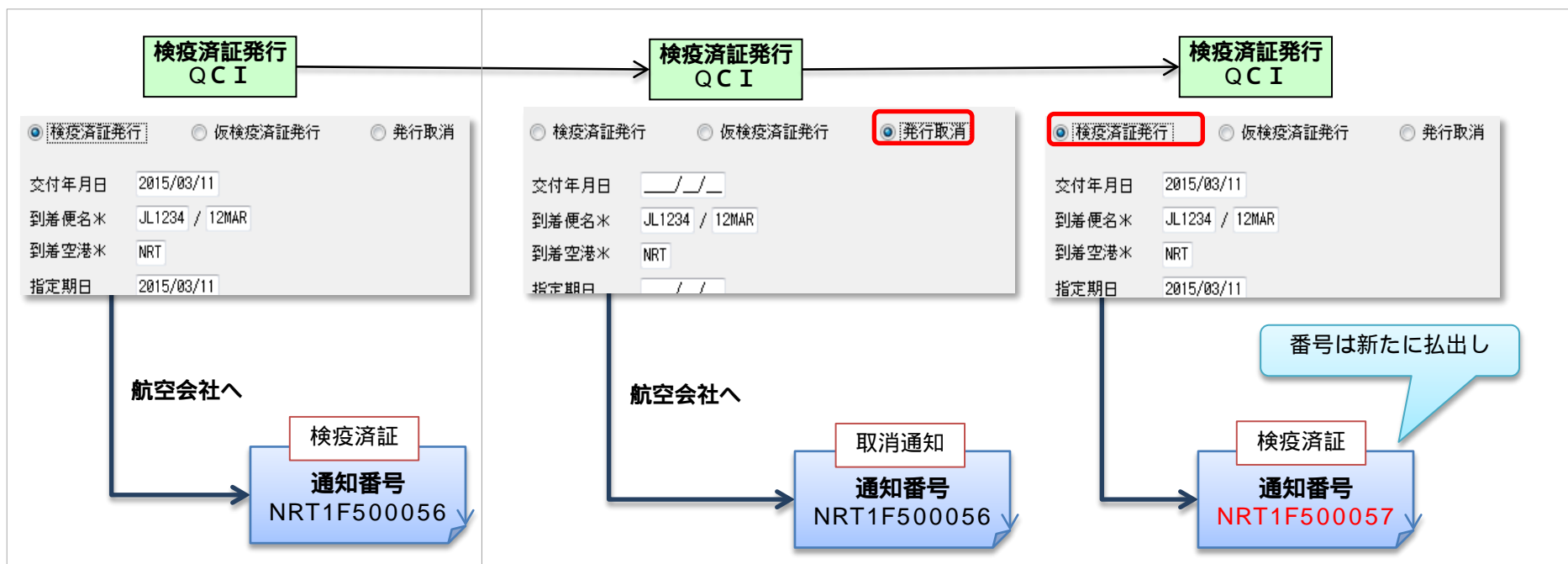
現行

「検疫済証発行（QCI）」業務で検疫済証または仮検疫済証を再発行するためには、発行取消後に別検疫所通知番号で発行する必要がある

現行業務イメージ

初回発行

再発行



【問題点】

取消 発行と2回の業務実施が必要になる。
当初発行と再発行で異なる検疫所通知番号が登録される。

2 . 検疫済証の再発行

次期

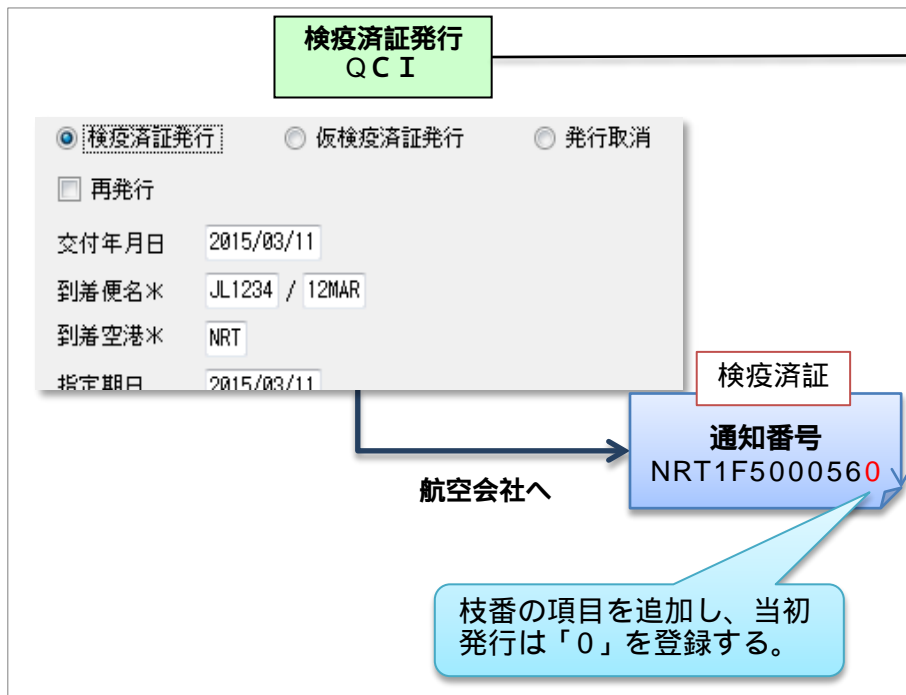
「検疫済証発行（QCI）」業務にて、仮検疫済証を検疫済証として再発行することを可能とし（その逆も可能）、同一の検疫所通知番号を使用する。なお、再発行回数を表す項目「検疫所通知番号枝番」を新設し、検疫済証や仮検疫済証に出力する。

○変更内容

次期業務イメージ

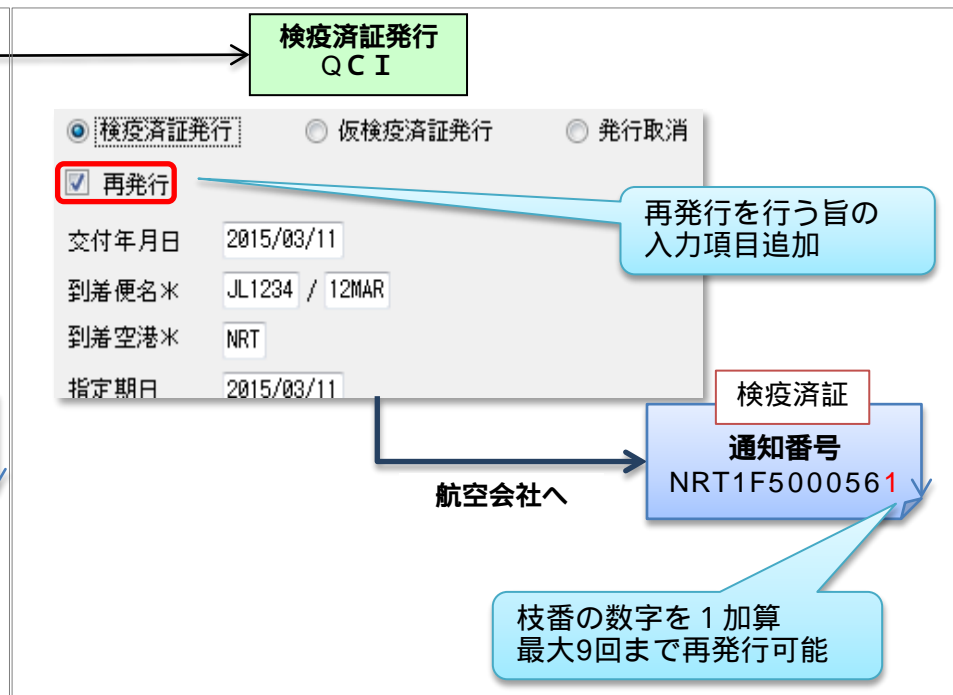
初回発行

検疫済証および仮検疫済証が発行されていないこと。



再発行

検疫済証および仮検疫済証が発行されていること。



○ 変更対象オンライン業務

業務コード	業務名
Q C I	検疫済証発行

○ 変更出力情報

以下の出力情報に「検疫所通知番号枝番」を新設し、登録された検疫所通知番号枝番を出力する。

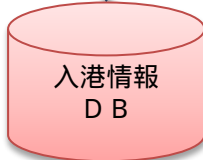
出力情報コード	出力情報名
A A A 0 6 0	検疫済証
A A A 0 6 1	仮検疫済証
A A A 1 9 8	検疫済証発行取消通知情報
* A Q C I	処理結果通知

3. 「検疫前通報 (G I A 0 1)」業務の記事欄の桁数拡大

次期

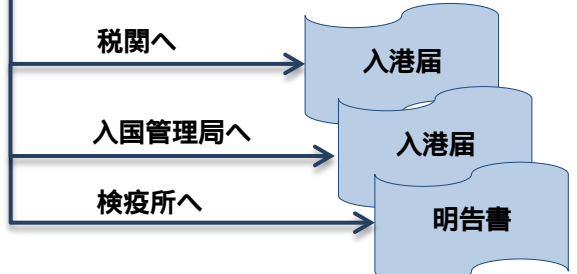
「入港届 (G I R 0 1)」業務の記事欄と桁数および属性が異なることで、税関及び入国管理局と仕様を合わせるため検疫前通報の「記事欄」の情報については、「入港届呼出し (G I R)」業務でスペースを出力するように変更する。

次期業務イメージ

現行は検疫前通報 DB より呼び出しが可能であるが、次期は記事欄について呼出しを対象外とする。(その他は現行通り)

記事欄の拡張
入力可能文字の変更



3. 「検疫前通報（G I A 0 1）」業務の記事欄の桁数拡大

○ 変更対象オンライン業務

業務コード	業務名称
G I A	検疫前通報呼出し
G I A 0 1	検疫前通報
I G A	検疫前通報情報照会
G I R	入港届呼出し

4. 検疫済証等の国籍項目の桁数拡大

現行

検疫済証および仮検疫済証の国籍項目について、文字数が7桁のため正式な国名が表示されない。

次期

検疫済証および仮検疫済証の国籍項目について、7桁から50桁に拡大し正式な国名が表示されるよう変更する。

次期出力帳票イメージ

様式第三 XXXXE/XXXXE

Quarantine Service
Japanese Government

検 疫 済 証
FREE PRATIQUE

交付年月日 XXXE年 XE月 XE日
Date of Issue

飛行場名 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXE
Airport

1. 航空機の登録番号 XXXXXXXXE
Registration Marks of aircraft

2. 国籍 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXE
Nationality

3. 航空機の型 XXXXXXXXE
Type of aircraft

上記の航空機について、検疫法の規定により
異常がないと認める。よって、検疫法第十七条
この証を交付する。

It has been ascertained that no abnormality exists as a result of quarantine inspection
conducted with the above-mentioned aircraft under the provisions of the Quarantine

次期出力帳票イメージ

XXXXE/XXXXE

Quarantine Service
Japanese Government

仮 検 疫 済 証
PROVISIONAL PRATIQUE

交付年月日 XXXE年 XE月 XE日
Date of Issue

飛行場名 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXE
Airport

1. 航空機の登録番号 XXXXXXXXE
Registration Marks of aircraft

2. 国籍 XXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXXE
Nationality

3. 航空機の型 XXXXXXXXE
Type of aircraft

上記の航空機について、検疫法の規定により検査を行った結果、この航空機
を介して検疫感染症の病原体が国内に侵入するおそれほとんどないと認める。
よって、検疫法第十八条の規定により、この証を交付する。
この証は、XXXE年 XE月 XE日までに検疫感染症患者の発生その他異常な事実
の生じない場合は、検疫済証としての効力を生ずるものとする。

As a result of the quarantine inspection conducted with the above-mentioned aircraft under

7桁から50桁に拡大

4 . 検疫済証等の国籍項目の桁数拡大

○ 変更対象オンライン業務

業務コード	業務名
Q C I	検疫済証発行

○ 変更出力情報

以下の出力情報の出力項目「国籍」の桁数を50桁に拡大する。また航空機の国籍名称を出力するよう変更する。

出力情報コード	出力情報名
A A A 0 6 0	検疫済証
A A A 0 6 1	仮検疫済証